

苫小牧市の教育

令和6年度

苫小牧市教育委員会

目 次

苦小牧市民憲章・苦小牧市教育目標	1
苦小牧市教育大綱	2
学校教育推進計画・生涯学習推進基本計画	3
I 教育行財政	
1 歴代教育委員	4
2 教育委員会行政機構	5
3 教育予算	6
II 学校教育	
1 苦小牧市立小中学校一覧	7
2 就学助成	8
3 特別支援教育	9
4 学校保健	11
5 学校給食	12
6 苦小牧市教育研究所	13
7 教育支援センター（適応指導教室）	15
8 苦小牧市育英会・苦小牧市交通遺児育英会	16
III 社会教育	
1 生涯学習	17
2 勇払公民館	20
3 図書館	21
4 科学センター	22
5 美術博物館	23
6 埋蔵文化財調査センター	24
7 勇武津資料館	25
8 文化交流センター	26
9 文化会館	27
IV 資 料	28

苦 小 牧 市 民 憲 章

わたしたちは、樽前山のふもと、水鳥が舞い、太平洋の潮かおる勇払原野に、たくましくひらけた苦小牧の市民です。

わたしたちは、豊かな自然と大きな可能性にみちたこのまちを愛し、健やかな市民としてあゆむために、この憲章を定めます。

あたたかい心でまちを つつみましよう

学びあいつくるよろこびを そだてましよう

花と木のかおりでまちを みたしましよう

さわやかな笑顔でまきを まもりましよう

生き生きとくらす力を のばしましよう

—— 苦 小 牧 市 教 育 目 標 ——

苦小牧市においては、草創の頃から多くのすぐれた先駆者が北国の厳しい自然を克服し、進取の気性と磨かれた知性を発揮して豊かな文化都市の基礎を築くとともに、自然条件を生かした工業都市化への着実な歩みにより、道南、道央における経済、文化の進展に重要な役割を果たしてきたところであります。

しかしながら、都市化現象にともなう人間疎外や生活環境の複雑化といった新たな問題も生じてきております。

したがって本市の求むべき都市像は、市民憲章にうたわれているように、豊かな大自然の中で高度の福祉と文化を調和させ、相互の愛情と強い連帯意識に結ばれた市民すべてが生きがいのある郷土づくりに情熱を注ぐことが大切であります。

そのためには、生涯学習の視点から、家庭教育・学校教育・社会教育などあらゆる教育の場を通して目標達成に努めることが肝要であります。

- 1 強じんな身体と豊かな教養をもつ文化人
- 2 道義を重んじ進んで住みよい郷土を建設する社会人
- 3 おう盛な開拓精神と勝れた科学技術をもつ生産人

苫小牧市教育大綱 2023-2027 年度

基本理念

未来の社会をつくるひとづくり

「教育の目的はひとづくりであり、今日の教育が子どもたちの未来をつくり、未来の社会をつくる」という教育の重大な使命を自覚し、教育の振興と発展に向けて取り組む。

教育推進の指標

未知なるものに果敢に挑戦する自立の精神にあふれ、
連帯と共生の豊かな心と活力にあふれる人を育てる。

自立

グローバルな視野で活躍する子どもたちが、主体的・対話的に深く学び、「自立」の精神あふれる「生きる力」を身に付ける。

連帯

未来を担う子どもたちを育てる学校・家庭・地域が、それぞれの思いをつむぎ、「連帯」の心をもって活力あふれる人材を育てる。

共生

生涯学習の主体者である市民一人一人が、世代や性別を超え、人権を尊重し、活力あふれる「共生」の社会をつくりだす人材を育てる。

13の基本施策

社会で生きる学びの推進

- 1 確かな学力の育成
- 2 これからの時代に求められる資質・能力の育成
- 3 多様な価値を尊重する豊かな心の育成
- 4 体力向上・健康教育の充実
- 5 特別支援教育の充実

学校・家庭・地域の 思いをつむぐ体制の確立

- 6 幼児教育の充実と学校段階間の連携・接続の推進
- 7 不登校児童生徒への支援の充実
- 8 学校と地域の連携・協働の推進
- 9 学びのセーフティネットの構築
- 10 教育環境・学校施設・設備の充実

すべての人が学び続け 活躍できる社会の実現

- 11 主体的に生涯学習を続け、郷土の発展を支えるひとづくり
- 12 いつでも、誰とでも学べる環境づくり
- 13 文化・芸術・スポーツがいつも身近にあるまちづくり

苫小牧市学校教育推進計画

2023（令和5）-2027（令和9）

【概要版】

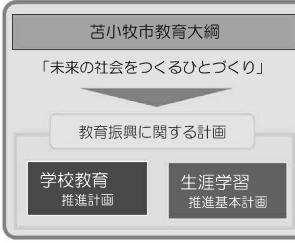


■ 計画の目的

本市の子どもたちが未来の社会の担い手として成長するための義務教育のさらなる充実、魅力ある学校づくりを推進する計画

■ 計画の位置づけ

生涯学習推進基本計画と合わせた教育基本法に基づく「教育振興に関する計画」



生きてはたらく力を身に付けた15歳の苫小牧っ子

方針1 社会で生きる学びの推進

- 1 確かな学力の育成
 - 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - 学力向上に向けた検証改善サイクルの確立
- 2 これからの時代に求められる資質・能力の育成
 - ICTの活用による個別最適で協働的な学びの実現
 - 外国語教育の充実と国際理解教育の推進
- 3 多様な価値を尊重する豊かな心の育成
 - 道徳教育の推進・人権教育の充実
 - いじめ防止の取組の充実
- 4 体力向上・健康教育の充実
 - 学校における体力・運動能力向上の取組の推進
 - 食育の推進など学校、家庭、地域が連携・協働した生活習慣の確立
- 5 特別支援教育の充実
 - 連続性のある多様な学びの場の整備
 - 各学校における特別支援教育の充実



子どもたちが「考え、行動し、未来の苫小牧をつくる力」を身に付ける取組を各施策で横断的に実施します。



ICT活用の推進！

方針2 学校・家庭・地域の思いをつむぐ体制の確立

- 6 学校段階間の連携・接続の推進
 - Tomakomai All-9 の促進
 - 幼稚園、認定こども園、保育所及び高校等との連携
- 7 不登校児童生徒への支援の充実
 - 魅力ある学校づくりと不登校児童生徒への支援の充実
 - 学校、家庭、地域が連携、協働した不登校対策の推進
- 8 学校と地域の連携・協働の推進
 - 家庭、地域の教育力を生かした学校づくり
 - 社会との連携・協働による教育活動の構築
- 9 学びのセーフティネットの構築
 - 多様な学習機会の提供や就学支援の充実
 - 関係機関との連携による相談機能の拡充
- 10 教育環境・学校施設・設備の充実
 - 学校規模や地域の実情に応じた望ましい教育環境の整備
 - 環境、健康、福祉に配慮した地域拠点としての施設の整備
 - 働き方改革の推進

苫小牧市教育委員会

苫小牧市 第六次生涯学習推進基本計画

2023（令和5）-2027（令和9）

【概要版】

すべての人が学び続けることで活躍できる社会の実現

基本施策Ⅰ 主体的に生涯学習を続け、郷土の発展を支えるひとづくり

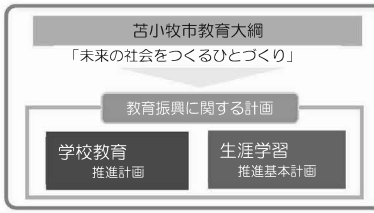
- 1 個性とライフステージに合わせた学び機会の充実
 - (1) 子どもの健やかな発達と学びの支援
 - (2) 青少年の豊かな心を育む学びの支援
 - (3) 成人の学びの継続・学びなおしの支援
 - (4) 長寿社会のニーズに合わせた学びの支援
 - (5) 障がいのあるなしに関わらず心豊かに暮らすための学びの支援
 - (6) 共生社会の実現に向けた、すべての市民への学びの支援

■ 計画の目的

市民が生涯を通じて学び続けるための環境整備を推進する計画。（平成3年に1次計画を策定）

■ 計画の位置づけ

学校教育推進計画と合わせた教育基本法に基づく「教育振興に関する計画」



基本施策Ⅲ 文化・芸術がいつも身近にあるまちづくり

- 5 文化・芸術に触れる機会、環境の充実
 - (15) 生涯学習関連施設機能の充実
 - (16) 音楽やアートに関連する事業の展開
 - (17) 文化財の積極的な活用

基本施策Ⅱ いつでも、誰でも学べる環境づくり

- 2 学習グループや企業・団体との連携
 - (7) 企業・団体と行政の連携と発展
 - (8) 協働による学習の推進
 - (9) ボランティア活動の啓発と支援
- 3 ICTの活用による学習環境の充実
 - (10) 学習支援情報の収集・提供
 - (11) 情報の共有化による学習支援ネットワークの展開
- 4 地域・市民、高等教育機関と連携した協働体制の充実
 - (12) 学校と地域の連携、地域活性化による学びの支援
 - (13) まちづくりへの参加促進と学習の成果を生かした市民参画
 - (14) 高等教育機関などの講座や教室との連携



苫小牧市教育委員会

I 教育行財政

1 歴代教育委員

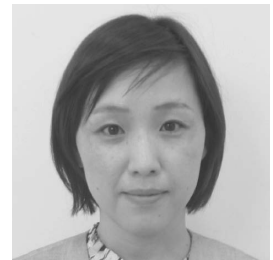
教育委員	委員任期	教育委員長	教育委員長任期
野口 為一郎	S27.11. 1～S28. 3.20	田中 正経	S27.11. 1～S28. 8.11
門脇 松二郎	S27.11. 1～S32. 1.14	門脇 松二郎	S28. 8.12～S30. 5.20
吉住 秀雄	S27.11. 1～S31. 9.30	小野 貢	S30. 5.21～S31. 9.30
小野 貢	S27.11. 1～S45.10.19	瀬戸 藤市	S31.10. 1～S32.11.12
田中 正経	S27.11. 1～S28. 8.11	小野 貢	S32.11.13～S35. 9.29
藤田 栄	S28. 3.20～S30. 1.20	川村 武夫	S35. 9.30～S37.10.24
保利 啓吉	S28. 8.11～S30. 4.30	小野 貢	S37.10.25～S41.10.15
瀬戸 藤市	S30. 5. 1～S36. 1.27	三海 静夫	S41.10.16～S42. 1.17
海堀 つとむ	S30. 5.17～S31. 9.30	対馬 豊三	S42. 2.20～S43. 9.30
森田 勇	S27.11. 1～S43. 9.30	小野 貢	S43.10. 4～S45.10.19
阿部 悌甫	S31.10. 1～S32. 9.30	小林 吾妻	S45.11. 2～S46.11. 1
荒田 俊夫	S32.11. 5～S36.11. 4	対馬 豊三	S46.11. 7～S48. 9.30
川村 武夫	S32.11. 5～S39. 9.30	小林 吾妻	S48.11.22～S49.10.27
石堂 一夫	S36. 1.27～S39.12.27	対馬 豊三	S49.10.28～S51. 9.30
富田 茂	S36.11.22～S40.11.21	太田 俊男	S51.10. 1～S53.10.19
三海 静夫	S39. 9.14～S42. 1.17	黒沢 みつゑ	S53.10.24～S54.10.23
対馬 豊三	S39.10. 1～S51. 9.30	梅津 三千	S54.10.24～S56.10.21
小池 トヨ	S40.11.22～S48.11.21	山下 正	S56.10.22～S57.10.19
今野 昇一	S42. 2.18～S43. 9.30	小山 藤市郎	S57.10.26～S58.10.17
工藤 勇二	S43.10. 1～S55. 9.30	中澤 靖吾	S58.10.18～S59.10. 2
小林 吾妻	S43.10. 1～S51. 9.30	小山 藤市郎	S59.10. 3～H 1.10. 3
太田 俊男	S45.10.20～S53.10.19	福原 周一	H 1.10. 4～H 2.10. 3
黒沢 みつゑ	S48.11.22～S56.11.21	佐久間 淳子	H 2.10. 4～H 4.10. 2
梅津 三千	S51.10. 1～S56.10.21	渡辺 正	H 4.10. 3～H 9.11.21
大平 剛	S51.10. 1～S55. 9.30	田村 昭	H 9.11.22～H12.10. 2
山下 正	S53.10.20～S57.10.19	吉本 俊憲	H12.10. 3～H22.10. 2
中澤 靖吾	S55.10. 3～S59.10. 2	上原 毅	H22.10.20～H28.3.31
生玉建四良	S55.10.11～S59.10.10	教育長	
小山 藤市郎	S56.11.22～H 1.11.21	教育長任期	
佐久間 淳子	S56.12.15～H 4.10. 2	森田 勇	S27.11. 1～S43. 9.30
福原 周一	S57.10.20～H 2.10.19	工藤 勇二	S43.10. 1～S55. 9.30
海津 文彦	S59.10. 3～S63.10. 2	生玉建四良	S55.10.11～S59.10.10
野々垣 錦一	S59.10.11～S62. 5.19	野々垣 錦一	S59.10.11～S62. 5.19
佐々木 達雄	S62. 6. 1～H 8.10.10	佐々木 達雄	S62. 6. 1～H 8.10.10
田村 昭	S63.10. 3～H12.10. 2	福島 正義	H 8.10.11～H16.10.10
渡辺 正	H 1.11.22～H 9.11.21	山田 眞久	H16.10.11～H24.10.10
吉本 俊憲	H 2.10.20～H22.10.19	和野 幸夫	H24.10.11～H31. 3.31
中原 順子	H 4.10. 3～H16.10. 2	以後、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」における新制度移行後の教育長	
福島 正義	H 8.10.11～H16.10.10	教育長	
新谷 昭一	H 9.11.22～H17.11.21	教育長任期	
榊川 順司	H12.10. 3～H16.10. 2	和野 幸夫	H28.4.1～H31.3.31
鈴木 正樹	H16.10. 3～H24.10. 2	五十嵐 充	H31.4.1～R 4.3.31
佐藤 郁子	H16.10. 3～R 9.10. 2	福原 功	R 4.4.1～R 7.3.31
山田 眞久	H16.10.11～H24.10.10		
佐藤 守	H17.11.22～H29.11.21		
上原 毅	H22.10.20～H30.10.19		
植木 忠夫	H24.10. 3～R 2.10. 2		
和野 幸夫	H24.10.11～H28.10.10		
齋藤 智子	H29.11.22～R7.11.21		
岡田 秀樹	H30.10.20～R8.10.19		
高橋 憲司	R 2.10. 3～R10.10. 2		



教育長
福原 功



教育長職務代理者
佐藤 郁子



委員
齋藤 智子



委員
岡田 秀樹



委員
高橋 憲司

2 教育委員会行政機構

令和6年10月1日現在

全体 104 (43)

教 育 長

教 育 部

1

部 次 長

2

参 事

2

総 務 企 画 課

9

課 長 補 佐

主 査

施 設 課

8 (1)

課 長 補 佐

主 査

学 校 教 育 課

10 (4)

学 務 係

主 査

教 職 員 係

主 査

指 導 室

5 (8)

指 導 主 事

教 育 研 究 所

(2)

生 涯 学 習 課

8 (3)

課 長 補 佐

主 査

市 史 編 集 事 務 局

2 (2)

主 幹

副 主 幹

主 査

小 学 校

14 (8)

中 学 校

18 (9)

義 務 教 育 学 校

学校給食共同調理場

10 (1)

副 場 長

主 査

勇 弘 公 民 館

美 術 博 物 館

8

主 査

科 学 セ ン タ ー

7 (4)

副 館 長

主 査

埋蔵文化財調査センター

主 査

勇 武 津 資 料 館

(1)

主 査

★ 文 化 会 館

★ 中 央 図 書 館

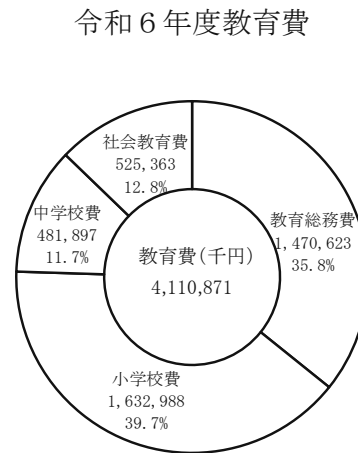
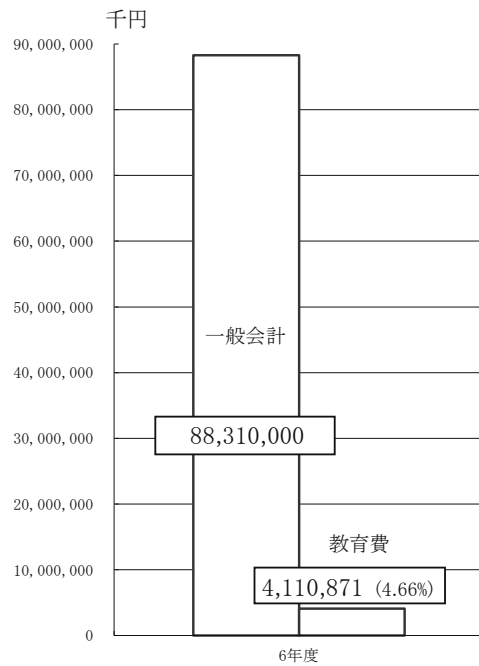
★ 文 化 交 流 セ ン タ ー

注1 数字は職員数
()内は任期付及び
再任用職員(外数)

注2 小中学校等の道費負
担教職員を除く

注3 ★印は、指定管理者
が管理する施設

3 教育予算



令和6年度 主要事業 (抜粋)

項 目	金額(千円)	内 訳
外国語教育推進事業費	74,599	
スクールソーシャルワーカー(SSW)活用事業費	14,144	
校務用パソコン整備事業費	124,918	
コミュニティ・スクール(CS)事業費	10,815	
学習用ICT環境整備事業	136,501	
学校給食残渣資源化事業費	1,584	
植苗・勇払小中学校環境整備事業費	6,880	
学校図書館用図書整備費	16,220	小学校 7,930 中学校 8,290
部活動指導員配置事業費	11,498	
樽前小学校改築事業費	282,351	
大成小学校改築事業費	102,570	
植苗小中学校大規模改修事業費	319,235	
樽前アートスクール事業費	1,440	
図書館情報システム更新事業費	18,258	
勇武津資料館整備事業費	4,600	

Ⅱ 学 校 教 育

1 苫小牧市立小中学校一覧

令和6年5月1日現在

学 校 名	住 所	電 話	学 級 数		児童生徒数(人)		開校年月日
			普通	特学	普通	特学	
苫 小 牧 西 小	矢代町3丁目7-16	72-6441	6	6	167	21	明 9. 6.10
錦 岡 小	宮前町2丁目30-2	67-0408	20	7	617	38	明23. 4. 1
勇 払 小	字勇払149	56-0140	5	4	45	10	明28.10. 1
沼 ノ 端 小	東開町6丁目1-1	55-0403	12	4	318	21	明36. 4.13
植苗小中(前期課程)	字植苗50	58-2134	5	1	39	1	令5.4.1
苫 小 牧 東 小	旭町1丁目7-10	32-6231	6	7	174	22	大 7. 9. 5
樽 前 小	字樽前102	67-3755	3		18		大11. 6.12
若 草 小	若草町1丁目4-5	32-6584	7	5	187	18	昭27. 8. 1
北 光 小	北光町3丁目8-2	73-8191	17	5	494	29	昭32. 2.27
緑 小	三光町2丁目6-5	32-6501	17	7	426	22	昭33.10. 1
大 成 小	大成町2丁目3-2	72-6434	11	5	241	21	昭35. 9. 1
清 水 小	清水町2丁目10-16	33-7285	9	2	209	9	昭40. 4. 1
美 園 小	美園町4丁目26-2	34-3013	14	6	390	39	昭43. 4. 1
日 新 小	日新町3丁目1-7	73-1612	11	6	286	21	昭48. 1. 1
糸 井 小	日吉町4丁目12-6	72-3912	6	3	143	10	昭50. 4. 1
北 星 小	桜木町3丁目8-6	74-2155	12	5	273	21	昭52. 4. 1
澄 川 小	澄川町2丁目4-6	67-3131	18	5	471	21	昭54. 4. 1
豊 川 小	豊川町4丁目7-14	73-8024	12	5	322	16	昭56. 4. 1
泉 野 小	川沿町4丁目5-1	72-3817	13	4	364	19	昭60. 4. 1
明 野 小	明野新町6丁目3-1	57-5611	10	6	262	19	平 6. 4. 1
拓 勇 小	拓勇東町4丁目8-1	57-2800	21	4	669	29	平14. 4. 1
ウ ト ナ イ 小	ウトナイ北3丁目2-1	57-6700	29	6	866	32	平19. 4. 1
拓 進 小	拓勇西町3丁目8-1	52-5010	21	5	638	24	平25. 4. 1
小 学 校 合 計			285	108	7,619	463	
苫 小 牧 東 中	旭町1丁目7-10	32-5231	9	4	245	21	昭22. 6. 1
勇 払 中	字勇払132	56-0329	3	2	28	6	昭22. 6. 2
植苗小中(後期課程)	字植苗50	58-2134	3	1	23	1	令5.4.1
凌 雲 中	青雲町2丁目15-3	67-6142	6	6	201	16	昭22. 6. 4
和 光 中	双葉町1丁目11-3	32-5238	12	5	401	23	昭36. 4. 1
啓 北 中	啓北町2丁目12-11	72-7245	11	4	360	24	昭37. 4. 1
光 洋 中	光洋町2丁目5-2	72-7255	10	6	307	28	昭37. 4. 1
沼 ノ 端 中	東開町6丁目1-2	55-0340	6	4	176	16	昭40. 4. 1
開 成 中	清水町2丁目9-2	32-8278	3	2	93	6	昭47. 4. 1
明 倫 中	日新町3丁目5-13	74-2146	10	4	347	16	昭53. 4. 1
啓 明 中	はまなす町2丁目2-2	67-3115	10	4	328	12	昭57. 4. 1
明 野 中	明野新町3丁目13-1	57-1811	6	3	206	9	平 4. 4. 1
緑 陵 中	のぞみ町3丁目10-1	61-2727	9	4	258	13	平10. 4. 1
青 翔 中	拓勇東町6丁目15-1	51-2151	22	3	738	13	平21. 4. 1
ウ ト ナ イ 中	ウトナイ北2丁目5-1	57-6451	12	3	417	9	平31. 4. 1
中 学 校 合 計			132	55	4,128	213	

2 就学助成

【就学援助の実施状況】

(令和5年度実績)

	小学校		中学校		計	
	人数(人)	支給額(円)	人数(人)	支給額(円)	人数(人)	支給額(円)
学用品費等	911	13,870,840	576	16,741,846	1,487	30,612,686
体育実技用具費	239	2,822,590	86	670,380	325	3,492,970
校外活動費(宿泊有)	153	409,992	179	946,551	332	1,356,543
校外活動費(宿泊無)	395	395,666	133	250,702	528	646,368
新入学用品費	127	6,865,620	181	11,403,000	308	18,268,620
(内入学前支給)	(93)	(5,027,580)	(146)	(9,198,000)	(239)	(14,225,580)
修学旅行費	163	4,421,663	165	11,271,417	328	15,693,080
学校給食費	911	46,624,249	576	34,210,846	1,487	80,835,095
学校病医療費	281	1,401,710	101	625,550	382	2,027,260
卒業アルバム購入費	169	1,792,660	171	1,504,800	340	3,297,460
英語検定受講料補助費	-	-	25	117,000	25	117,000
計	-	76,812,330	-	77,742,092	-	156,347,082

※校外活動費と学校病医療費は件数

【就学援助の認定者数・支給額の推移】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
認定者数(人)	1,729	1,562	1,487
支給額(円)	169,808,442	156,753,347	156,347,082

【特別支援教育就学奨励の実施状況】

(令和5年度実績)

	小学校		中学校		計	
	人数(人)	支給額(円)	人数(人)	支給額(円)	人数(人)	支給額(円)
学用品費等	246	1,384,675	103	1,135,106	349	2,519,781
体育実技用具費	36	212,580	10	38,250	46	250,830
校外活動費(宿泊有)	41	54,170	27	83,835	68	138,005
校外活動費(宿泊無)	130	61,796	41	38,396	171	100,192
新入学学用品費	30	766,650	39	1,189,110	69	1,955,760
修学旅行費	41	426,372	23	601,795	64	1,028,167
学校給食費	226	2,953,768	97	1,463,134	323	4,416,902
職場実習費	-	-	-	-	-	-
通学費	9	112,570	3	30,550	12	143,120
計	-	5,972,581	-	4,580,176	-	10,552,757

※校外活動費は件数

【特別支援教育就学奨励の認定者数・支給額の推移】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支給人数(人)	334	335	335
支給額(円)	16,030,249	13,219,721	10,552,757

【多子世帯給食費助成事業の認定者数・支給額】(令和5年度実績)

	令和5年度
延べ支給人数(人)	2,611
支給額(円)	11,608,659

3 特別支援教育

特別支援学級に通う子どもだけでなく、通常の学級に在籍する発達障害のある子どもも含め、一人ひとりの教育的ニーズに合わせた支援を推進している。

1 障がい別在籍数（令和6年5月1日現在）

(1) 市内特別支援学級在籍（障がい種別）

	学校種	知的	情緒	肢体	病弱	弱視	難聴	合計
各校	小学校	132(11)	321	12(6)	2	0	0	467(17)
	中学校	69	136	2(1)	7(1)	0	2	216(2)
合 計		201(11)	457	14(7)	9(1)	0	2	683(19)

※（ ）は、「特別支援学校で教育を受けることができる程度」の障がいの児童生徒の内数

(2) 特別支援学校在籍（小中別）

学校名	小学校	中学校	計
苫小牧支援学校（知的）	46	34	80
平取養護学校（知的）	1	10	11
手稲養護学校（知的・病弱・肢体）	1	1	2
真駒内養護学校（肢体）	0	0	0
室蘭聾学校（聴覚）	3	0	3
合 計	51	45	96

※平取養護学校は訪問教育あり。

※手稲養護学校は道立子ども総合医療・療育センター（コドモックル）に入院している児童生徒が通学する。

2 主な事業

(1) 特別支援学級介添員（20校26名配置）

「特別支援学校で教育を受けることができる程度」の障がいであるが、寄宿生活への不安等から市内の小中学校特別支援学級に通う児童生徒に個別の支援を行う。

(2) 特別支援教育支援員（36校44名配置）

通常学級に通う児童生徒で、発達障害が疑われる等個別の支援が必要な場合にニーズに応じた学習支援及び教育相談業務を行う。

【特別支援学級在籍状況】

(小学校・義務教育学校【前期課程】)

学校名	障がい	学級数	在籍数(人)
苫小牧東	知的	2	8
	肢体	1	1
	情緒	4	13
苫小牧西	知的	1	4
	肢体	1	2
	情緒	3	14
	病弱	1	1
若草	知的	2	6
	情緒	3	12
緑	知的	2	7
	肢体	1	1
	情緒	4	14
北光	知的	1	5
	肢体	1	2
	情緒	3	22
勇払	知的	1	1
	情緒	3	9
大成	知的	2	6
	情緒	3	15
	知的	2	12
錦岡	肢体	1	1
	情緒	4	25
沼ノ端	知的	1	5
	情緒	3	16
清水	知的	1	4
	情緒	1	5
美園	知的	2	16
	肢体	1	1
	情緒	3	22
日新	知的	1	4
	病弱	1	1
	情緒	4	16
糸井	知的	1	4
	情緒	2	10
北星	知的	2	8
	情緒	3	13
澄川	知的	1	3
	情緒	4	18
豊川	知的	1	4
	情緒	3	12
植苗(前期課程)	情緒	1	1
泉野	知的	1	7
	肢体	1	1
	情緒	3	11
明野	知的	1	3
	肢体	1	1
拓勇	情緒	4	15
	知的	1	8
ウトナイ	情緒	4	21
	知的	2	9
	肢体	1	2
	情緒	3	21
拓進	知的	2	7
	情緒	3	17
合計		109	467

【通級指導教室在籍状況】(中 学 校)

学校名	障がい	在籍数(人)
苫小牧東	情緒	16
勇払	情緒	1
光洋	情緒	18
啓北	情緒	21
和光	情緒	12
凌雲	言語	1
	情緒	13
沼ノ端	情緒	8
開成	情緒	3
明倫	情緒	10
啓明	情緒	10
明野	情緒	11
緑陵	情緒	6
青翔	情緒	16
ウトナイ	情緒	10
合計		156

(中学校・義務教育学校【後期課程】)

学校名	障がい	学級数	在籍数(人)
苫小牧東	知的	1	6
	情緒	3	15
勇払	知的	1	3
	情緒	1	3
光洋	知的	2	9
	肢体	1	1
	情緒	3	18
啓北	知的	2	9
	情緒	2	15
和光	知的	2	10
	病弱	1	2
	情緒	2	11
凌雲	知的	2	7
	肢体	0	0
	病弱	1	1
	情緒	3	8
植苗(後期課程)	知的	1	1
沼ノ端	知的	1	4
	病弱	1	2
	情緒	2	10
開成	知的	1	1
	情緒	1	6
明倫	知的	1	4
	病弱	1	1
啓明	情緒	2	11
	知的	1	2
	病弱	1	1
明野	情緒	2	9
	知的	1	3
	肢体	1	1
緑陵	情緒	1	5
	知的	1	1
	難聴	1	1
青翔	情緒	2	11
	知的	1	7
	難聴	1	1
ウトナイ	情緒	1	5
	知的	1	2
合計	情緒	2	9
合計		55	216

【通級指導教室在籍状況】(小 学 校)

学校名	障がい	在籍数(人)
苫小牧東	情緒	17
苫小牧西	言語	1
	情緒	16
若草	言語	2
	情緒	22
緑	言語	1
	情緒	30
北光	情緒	33
勇払	情緒	3
大成	情緒	17
錦岡	言語	7
	情緒	41
沼ノ端	情緒	36
	言語	1
植苗	情緒	1
清水	情緒	12
美園	言語	2
	情緒	36
日新	言語	1
	情緒	18
糸井	情緒	7
北星	言語	1
	情緒	16
澄川	言語	2
	情緒	32
豊川	言語	1
	情緒	20
泉野	情緒	15
明野	言語	1
	情緒	16
拓勇	言語	2
	情緒	28
ウトナイ	言語	1
	情緒	51
拓進	言語	2
	情緒	40
合計		532

4 学 校 保 健

健康で明るい生活を送るためには、児童・生徒が健康の保持・増進と生命の安全について教育の場を通じ実践により身につけていくことが大切である。

このために定期健康診断・各種検診校の実態に即した保健指導を行って疾病の早期発見と予防に努めている。

【児童・生徒の体位比較】 (令和5年度実績)

区 分		身長 (c m)		体重 (k g)	
		男	女	男	女
小 学 校	1年	116.2	116.7	21.7	22.0
	2年	122.8	122.5	24.8	24.5
	3年	128.7	127.8	28.5	27.5
	4年	134.5	134.3	33.0	31.6
	5年	140.2	141.7	37.5	37.4
	6年	146.7	148.1	41.6	42.2
中 学 校	1年	153.2	152.5	46.9	45.6
	2年	161.5	155.3	52.3	51.0
	3年	166.0	156.5	56.3	51.5

【児童・生徒心臓検診結果状況】 (令和5年度実績)

学 校	対 象 数	受 者 数	実施率	要精検者数		
				精 検 受検者	精 検 未受診者	計
小学校	1,301	1,301	100.0	76	4	80
中学校	1,497	1,488	99.4	47	19	66
計	2,798	2,789	99.7	123	23	146

【各種検診等の状況】

(令和5年度実績)

(単位：人)

区 分			小 学 校												中 学 校									
			1年		2年		3年		4年		5年		6年		計		1年		2年		3年		計	
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
視力検査	裸眼視力	受検者数	623	617	687	605	719	532	652	568	578	513	555	472	3,814	3,307	530	438	483	408	456	368	1,469	1,214
		1.0以上	444	415	503	398	478	328	412	321	391	290	352	265	2,580	2,017	293	215	268	190	238	198	799	603
		1.0未満	121	126	90	101	109	84	90	92	83	87	67	59	560	549	88	91	80	88	77	64	245	243
		0.7未満	47	67	78	81	92	79	105	112	81	100	97	103	500	542	96	77	89	91	90	64	275	232
		0.3未満	11	9	16	25	40	41	45	43	23	36	39	45	174	199	53	55	46	39	51	42	150	136
口腔検査	う歯	受検者数	620	621	695	633	754	583	731	670	701	671	712	700	4,213	3,878	698	696	681	659	656	633	2,035	1,988
		う歯のない者	399	390	388	336	393	303	327	348	371	407	474	473	2,352	2,257	494	468	493	463	469	405	1,456	1,336
		処置完了者	90	104	142	138	155	128	190	129	157	128	111	106	845	733	98	103	91	92	92	121	281	316
		未処置のある者	145	130	166	151	205	149	217	186	169	151	135	128	1,037	895	106	125	97	104	95	107	298	336

【児童生徒尿検査実施状況】

(令和5年度実績)

(単位：人)

小 学 校									
一次検査					二次検査				
検査人数	蛋白	糖	潜血	陽性者計	検査人数	蛋白	糖	潜血	陽性者計
8,181	28	10	67	105	75	5	0	14	17
中 学 校									
一次検査					二次検査				
検査人数	蛋白	糖	潜血	陽性者計	検査人数	蛋白	糖	潜血	陽性者計
4,148	57	13	77	142	91	2	0	7	9

※複数項目で該当している場合は陽性者1人としてカウントしています。

【災害共済給付件数】

(単位：件)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
小学校	575	515	529
中学校	674	612	757
計	1,249	1,127	1,286

5 学 校 給 食

【施設の概要】

名 称	第1学校給食共同調理場	第2学校給食共同調理場
所 在 地	柳町1丁目3番5号	美原町3丁目9番10号
電 話 番 号	57-5881	67-1815
建 設 面 積	4,453.51㎡(排水処理施設含む)	2549.51㎡(排水処理施設含む)
敷 地 面 積	10,000㎡	7,473.75㎡
設置年月日	平成24年4月1日	令和4年1月1日
構 造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造

【給食の実施状況】

区 分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
小 学 校	23校	9,382食	23校	9,276食	22校	9,000食	22校	8,714食
中 学 校	16校	4,803食	16校	4,845食	14校	4,803食	14校	4,764食
義務教育学校	-	-	-	-	1校	87食	1校	87食
支 援 学 校	1校	61食	1校	93食	1校	117食	1校	132食
計	39校	14,246食	39校	14,214食	38校	14,007食	38校	13,697食

【給食費の状況】

区 分	主食	牛乳	おかず	(1食当り)計	年間給食回数	月給食費	年間給食費
小 学 校	85.87円	57.91円	127.22円	271円	199回	4,500円	54,000円
中 学 校	103.30円	57.91円	154.79円	316円	199回	5,250円	63,000円

【苫小牧市の栄養基準量】

		エネルギー kcal	蛋白質 g	脂肪 %	ナトリウム (食塩相当量) g	カルシウム mg	マグネシウム mg	鉄 mg	ビタミン				食物 繊維 g	亜鉛 mg
									A μgRAE	B1 mg	B2 mg	C mg		
小 学 生	低学年	530	学校給食に よる摂取ネ ルギー全体 の13～20%	学校給食に よる摂取ネ ルギー全体 の20～30%	15未満	290	40	2	160	0.3	0.4	20	4以上	2
	中学年	650			2未満	350	50	3	200	0.4	0.4	25	4.5以上	2
	高学年	780			2未満	360	70	3.5	240	0.5	0.5	30	5以上	2
中学生		830			2.5未満	450	120	4.5	300	0.5	0.6	35	7以上	3

【給食献立】

品 目	回 数	内 容
ご飯	週3回 東・中央・西地区 月・水・金	白飯、麦ご飯、五目ご飯ほか
パン	週1回 東地区 火 中央・西地区 木	スライスパン、コッペパン、バーガーパン、黒糖パン(乳・卵不使用)、 ココアパン(乳・卵使用) ほか
麺類 その他	月3回程度 東地区 木 中央・西地区 火	スパゲティ(ミートソース・クリームスパゲティ等)、ラーメン(醤油・味噌・塩等)、うどん(肉・五目・カレー等)、ナン、冷凍パン ほか
牛 乳	週5回	乳アレルギーのある児童生徒に対しては豆乳(200ml)を代替提供 ※豆乳アレルギーの場合は、麦茶提供

6 苫小牧市教育研究所

【沿革】

昭和45年	4月	1日	苫小牧市教育研究所開設（市教育委員会内に設置）
50年	11月	7日	市長公宅（元あおば教室）内に転居
54年	10月	29日	苫小牧市文化会館4階に転居
55年	10月	16日	開設10周年記念誌発刊
63年	5月	24日	登校拒否指導委員会（現不登校対策委員会）発足
平成2年	10月	1日	開設20周年記念誌発刊
3年	11月	18日	第1回巡回教育相談実施
4年	1月	22日	夜間教育相談電話開設
6年	6月	12日	文化会館から旧裁判所に転居
7年	4月	1日	スクールカウンセラー、専任電話相談員配置
12年	12月	25日	開設30周年記念誌発刊
19年	8月	1日	「いじめ110番電話」直接受理時間延長（9～21時）
21年	4月	1日	現在地（教育・福祉センター4階）に移転する
22年	4月	1日	苫小牧市教育研究所開設40周年
23年	10月	18日	胆振教育講演会（ノーベル化学賞受賞北大名誉教授 鈴木 章 氏）
25年	4月	1日	教育相談業務「いじめ110番電話」指導室へ移管
26年	4月	1日	教職員相談事業開始
27年	8月	5日	教育講演会「防災教育の現状と課題」 （岩手県釜石市立釜石小学校 前校長 渡辺 真龍 氏）
28年	11月	21日	教育講演会「小中連携教育から小中一貫教育へ」 （京都産業大学文化学部 教授 西川 信廣 氏）
29年	11月	21日	教育講演会「学校・家庭・地域のよりよい関係づくりを考える」 （大阪大学大学院人間科学研究科 教授 小野田 正利氏）
令和元年	11月	11日	教育講演会「家庭と子育てに必要なこと」 （HBCラジオ「金子耕氏のファミリートーク」金子 耕氏氏）

【所在地】

本幸町1丁目2番21号 電話番号 36-4152 FAX 36-2844

【事業概要】

- 1 研究委員会による研究事業
 - (1) 授業改善研究委員会 (2) 外国語研究委員会 (3) 特別支援教育研究委員会
 - (4) 不登校対策研究委員会
- 2 研究委嘱校による研究事業
 - (1) ウトナイ小学校 (2) 若草小学校 (3) 和光中学校 (4) 開成中学校
- 3 研修講座開設事業
 - (1) 教育経営に関する講座 (2) 指導に関する講座 (3) 学力向上に関する講座
 - (4) 授業改善に関する講座 (5) 研究成果発表などの講座 (6) タベの講座（ミニ講座）
- 4 広報活動に関する事業
 - (1) 研究所報「潮流」の発行 (2) 研究所誌「教育の広場」の発行

- 5 研究図書・資料等の整備・資料の管理
 - (1) 学校・関係機関への情報提供と図書・資料の貸出し
 - (2) O A管理による図書・資料の整理

- 6 関係機関・関係団体等との連携事業
 - (1) 道内各研究所との共同による研究の推進（北海道教育研究所連盟の各種研究）
 - (2) 全国の各研究所との研究資料・研究発表図書などの提携・交流

- 7 教育相談事業（平成26年度より）
 - (1) 教職員相談事業

- 8 施設の利用状況

項 目	内 容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年 間 利用状況	9 時～12 時	139 件	114 件	140 件
	13 時～17 時	239 件	207 件	206 件
	17 時～18 時 30 分	17 件	7 件	4 件
	合 計	395 件	328 件	350 件
年間利用者	9 時～12 時	1,993 人	2,295 人	2,495 人
	13 時～17 時	3,527 人	3,386 人	4,792 人
	17 時～18 時 30 分	390 人	512 人	157 人
	合 計	5,910 人	6,193 人	7,444 人

7 教育支援センター（適応指導教室） （あおば学級・トピリカ学級・山なみ学級）

【沿革】

平成	8年	6月14日	旧市長公宅（青葉町）にあおば学級を開設
	21年	4月1日	苫小牧市教育・福祉センター開設に伴いあおば学級を移転（本幸町）
	25年	4月1日	苫小牧東中学校内にあおば学級の分室を開設（現在は分室閉鎖）
令和	3年	4月1日	苫小牧市沼ノ端交流センター・児童センター内に市内2つ目の学校適応指導教室としてトピリカ学級を開設
令和	5年	4月1日	名称を「学校適応指導教室」から「教育支援センター」に変更
令和	5年	4月1日	旧啓北中学校山なみ分校（教育支援センター山なみ）に市内3つ目の山なみ学級を開設

【所在地】

《 あおば学級 》

本幸町1丁目2番21号 苫小牧市教育・福祉センター内5F
TEL 33-5541 FAX 33-5512

《 トピリカ学級 》

北栄町3丁目3番3号 苫小牧市沼ノ端交流センター・児童センター内
TEL 080-8807-4765

《 山なみ学級 》

有珠の沢3丁目9番7号 旧啓北中学校山なみ分校
TEL 73-8910

【開設期間等】

- ・開設期間 4月から翌年の3月まで
- ・開設曜日 月曜日から金曜日まで
- ・開設時間 【あおば学級】 午前9時30分から午後2時30分まで
【トピリカ学級】 午前9時40分から午後2時00分まで
【山なみ学級】 午前9時30分から午後2時30分まで

【目的及び基本方針】

市内の小・中学校に在籍する登校することが難しい児童生徒に対して、適切な教育相談、適応指導、学習指導などの教育機会を確保し、望ましい人間関係づくりの育成や自らを調整できる能力の育成など、学校生活への復帰や自らの進路を主体的に捉え、社会的自立につなげる支援を行うことを目的として設置する。

基本方針は次のとおり。

- （1）一人一人の実態を考慮し、情緒的な安定を図るよう適切な支援をしつつ、基本的な生活習慣や対人関係の改善に努め、社会性と自立心の発達を促す。
- （2）一人一人の児童生徒の学力に応じた学習を行い、学校生活への不安を解消できるよう支援し、学校生活に対する意欲を高める。
- （3）保健体育的な学習や体験的な活動を通して、生活リズムの改善や最後までやり遂げる力を養う。
- （4）保護者や在籍校と連携を密にとりながら指導・支援を進める。
- （5）実態に応じて、心の居場所を提供することに重点を置き、段階的な指導の工夫を図る。

【指導及び運営】

指導は、専任指導員（任期付職員4名、会計年度任用職員4名）を配置し行う。
運営について、必要に応じ苫小牧市教育支援センター運営委員会と協議し進める。

8 苫小牧市育英会・苫小牧市交通遺児育英会

【奨学金等の額】

学 校 区 分	苫小牧市育英会			苫小牧市交通遺児育英会	
	奨学金 (月額)	入学一時金	奨学給付金 (月額)	奨学金 (月額)	就学支度金 (年額)
	貸与		給与	給与	
大 学 等	15,000円 30,000円 (注1)	50,000円 (注2)	8,000円	-	40,000円
高等専門学校	10,000円 (注3)	50,000円	5,000円 (注3)	-	40,000円
高 等 学 校 等	10,000円	30,000円	5,000円	10,000円	30,000円
小 中 学 校	-	-	-	-	20,000円

注1：いずれかの金額を選択

注2：本市に所在する大学は70,000円

注3：1～3年次のみ、4・5年次は大学と同額

【対象となる学校の範囲】

- 1 大 学 等：大学（夜間部を含む）、短期大学（専攻科を含む）、専修学校（専門課程）
高等専門学校（4・5年次及び専攻科）
- 2 高等学校等：高等学校（定時制課程を含む）、専修学校（市内の高等課程）、各種学校（市内）
- 3 通信過程及び予備校は除く

【奨学生の状況】 ～令和6年度採用・継続者数～ (人)

学 校 区 分	苫 小 牧 市 育 英 会			苫小牧市交通 遺児育英会
	奨 学 金	入 学 一 時 金	奨 学 給 付 金	
大 学 等	18	1	31	0
高 等 専 門 学 校	1	-	1	0
高 等 学 校 等	11	6	17	0
小 中 学 校	-	-	-	0
合 計	30	7	49	0

【年度別採用者数】 (人)

区 分			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
苫小牧市 育英会	奨学金	大 学 等	7	8	5	1
		高等専門学校(1～3年次)	0	1	0	0
		高 等 学 校 等	4	2	6	6
	入 学 一 時 金		2	6	3	7
	奨学 給付金	大 学 等	10	10	10	8
		高等専門学校(1～3年次)	1	0	0	1
		高 等 学 校 等	4	5	5	7
苫小牧市交通 遺児育英会	大 学 等、高 等 専 門 学 校		0	0	0	0
	高 等 学 校 等		0	0	0	0
	小 中 学 校		0	0	0	0

Ⅲ 社会教育

1 生涯学習

(1) 生涯学習推進基本計画（第六次）

すべての人が学び続けることで活躍できる社会の実現に向け、3つの基本施策のもとに生涯学習の推進に取り組めます。

基本施策		推進の方向性		施策の展開	
Ⅰ	主体的に生涯学習を続け、郷土の発展を支えるひとづくり	1	個性とライフステージに合わせた学ぶ機会の充実	(1)	子どもの健やかな発達と学びの支援
				(2)	青少年の豊かな心を育む学びの支援
				(3)	成人の学びの継続・学びなおしの支援
				(4)	長寿社会のニーズに合わせた学びの支援
				(5)	障がいのあるなしに関わらず心豊かに暮らすための学びの支援
				(6)	共生社会の実現に向けた、すべての市民への学びの支援
Ⅱ	いつでも、誰とでも学べる環境づくり	2	学習グループや団体・企業との連携	(7)	団体・企業と行政の連携と発展
				(8)	協働による学習の推進
				(9)	ボランティア活動の啓発と支援
		3	ICTの活用による学習環境の充実	(10)	学習支援情報の収集・提供
				(11)	情報の共有化による学習支援ネットワークの展開
		4	地域・市民、高等教育機関と連携した協働体制の充実	(12)	学校と地域の連携、地域活性化による学びの支援
				(13)	まちづくりへの参加促進と学習の成果を生かした市民参画
				(14)	高等教育機関などの講座や教室との連携
Ⅲ	文化・芸術がいつも身近にあるまちづくり	5	文化・芸術に触れる機会、環境の充実	(15)	生涯学習関連施設機能の充実
				(16)	音楽やアートに関連する事業の展開
				(17)	文化財の積極的な活用

(2) 文化芸術・文化財等

文化芸術振興のため、学校教育における文化芸術活動を支援、文化芸術を担う人材の育成及び発表、鑑賞機会の充実や環境整備に努めます。

また、文化財の保護及び管理に努めます。

【苫小牧市の主な社会教育団体】

団体名称	会長名	構成団体	会員数	連絡先
苫小牧市文化団体協議会	林 廣志	143	3,450	事務局(文化会館内)
苫小牧市女性団体連絡協議会	榎本 郁子	13	88	事務局(会長宅)
苫小牧市PTA連合会	三浦 聖人	37	9,747	事務局(教育研究所内) 月・水・金
勇払千人隊芸能保存会	本田 健吾		60	本田 健吾
苫小牧ユネスコ協会	藤田 広美		15	生涯学習課

【苫小牧市文化賞・文化奨励賞】

本市の文化の向上発展に関し実績の顕著な個人、団体を表彰し、文化の普及・振興を図ります。

(文化賞受賞者)

年 度	氏 名	分 野
平成 15 年	山下 正	教育(社会教育)
平成 16 年	駒澤大学附属苫小牧高等学校野球部	教育(スポーツ)
平成 17 年	楠野 四夫	教育(社会教育)
平成 18 年	香田誉士史	教育(学校教育)
平成 20 年	森山 弘毅	人文科学(文学)
平成 21 年	横山順一郎	教育(社会教育)
平成 22 年	伊藤 文男	芸術(民謡)
〃	苫小牧郷土文化研究会	教育(社会教育)
平成 23 年	河原 忠敏	芸術(書道)
平成 25 年	苫小牧美術協会	教育(社会教育)
平成 26 年	入谷 壽一	教育(社会教育)
平成 27 年	名取 光恵	芸術(俳句)
令和 5 年	高橋 伸	芸術(美術)
〃	苫小牧市民文芸編集委員会	芸術(文学)

(文化奨励賞受賞者)

年 度	氏 名	分 野	年 度	氏 名	分 野
平成 14 年	駒澤大学附属 苫小牧高等学校吹奏楽部	芸術(音楽)	平成 22 年	苫小牧市立勇払中学校	教育(学校教育)
平成 15 年	佐藤 幸悦	芸術(民謡)	平成 24 年	木津 繁	教育(社会教育)
平成 16 年	勇払千人隊芸能保存会	芸術(伝統芸能)	平成 25 年	田中 忠勝	教育(社会教育)
平成 17 年	高野池一郎	芸術(俳句)	平成 26 年	内潟 光尚	教育(社会教育)
平成 17 年	佐々木 甫	芸術(舞踊)		大沢 充矩	芸術(書道)
	西川 辰美	教育(社会教育)		澤田 周一	芸術(詩吟)
	向井美賀子	芸術(舞踊)		星川 成一	教育(社会教育)
平成 18 年	小崎 正司	芸術(陶芸)	平成 27 年	砂澤代恵子	教育(社会教育)
平成 18 年	佐藤 栄	教育(社会教育)	平成 28 年	星野 恒隆	芸術(美術)
	高橋 正敏	芸術(美術)	平成 29 年	藤沢 礼央	芸術(美術)
			平成 30 年	おはなしオルゴール	教育(社会教育)
平成 19 年	角田 勝吉	芸術(書道)	令和元年	黒岩 真美	芸術(音楽)
平成 19 年	坂上真理子	芸術(ダンス)	令和2年	坂東 登喜春	芸術(舞踊)
	苫小牧相撲協会	教育(スポーツ)	令和4年	北海道苫小牧総合経済 高等学校マーケティング部	教育(社会教育)
平成 20 年	北海道苫小牧南高等学校演劇部	芸術(演劇)	令和5年	苫小牧絵手紙の会	教育(社会教育)
平成 20 年	苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会	教育(社会教育)		北海道苫小牧南高等学校放送局	教育(社会教育)
平成 21 年	清水頭浩一	教育(社会教育)			
	サカイスports野球部	教育(スポーツ)			

【苫小牧市民文化芸術審議会】

平成 14 年 4 月 1 日付けで制定された「苫小牧市民文化芸術振興条例」に基づき設置されました。

市民公募と市内の芸術家、文化団体の代表など合わせて 10 名で構成され、市の文化芸術の振興を推進する施策などを審議します。

【文化財】

先人から送られた貴重な地域文化遺産の保護及び管理に努め、郷土に対する認識を深めるとともに教育文化の向上を図ります。

国指定文化財

種類	名称	所在地	指定年月日
史跡	静川遺跡	字静川 93 番地 7～11	昭和 62 年 1 月 8 日

静川遺跡は、縄文時代中末期（約 4 0 0 0 年前）につくられたといわれており、環濠は、生活していた空間と特別な空間を区切るために使われたと考えられ、神聖な場所として使われたのではないかという説もあります。環濠の溝を掘り巡らせることは数十年にも及ぶ大変な作業です。縄文時代は道具も未発達で、文化レベルの低い停滞した時代と考えられていましたが、完成までに費やされた時間やエネルギーから縄文時代の文化力が高かったことを伝えています。

このように静川遺跡は縄文社会を支えた精神性や文化力を知る上で重要な遺跡であることから、国の史跡として指定されています。

国登録有形文化財

種類	名称	所在地	登録年月日
有形文化財	北海道大学苫小牧研究林 森林記念館(旧標本貯蔵室)	字高丘無番地	平成 12 年 4 月 28 日

北海道指定文化財

種類	名称	所在地	指定年月日
史跡	開拓使三角測量勇払基点	字勇払 132 番地 49	昭和 42 年 3 月 17 日
天然記念物	樽前山熔岩円頂丘	字樽前国有林内	〃
有形文化財	アイヌ丸木舟及び推進具	末広町 3 丁目 9 番 7 号 美 術 博 物 館	昭和 42 年 6 月 22 日

苫小牧市指定文化財

種類	名称	所在地	指定年月日
史跡	勇払会所の跡	字勇払 50 番地 4・12	昭和 31 年 3 月 10 日
〃	蝦夷地開拓移住隊士の墓	字勇払 132 番地 38	〃
民俗文化財	勇払恵比須神社奉納品 21 点	字勇払 138 番地 1	昭和 36 年 10 月 4 日
有形文化財	林 重右衛門墓碑	字錦岡 238 番地 7	昭和 54 年 7 月 4 日
〃	錦岡樽前山神社円空作 樽前権現像及び奉納品 7 点	宮前町 3 丁目 6 番 20 号	昭和 54 年 12 月 28 日
〃	タプコブ遺跡出土の遺物	末広町 3 丁目 9 番 7 号 美 術 博 物 館	令和 5 年 3 月 24 日
民俗文化財	勇武津不動及び奉納品 7 点	字勇払 46 番地 2	昭和 59 年 4 月 6 日

2 勇 払 公 民 館

【沿革】

昭和40年12月27日 苫小牧市公民館勇払分館設置
 48年 4月 1日 錦岡地区公民館設置。これに伴い勇払分館を勇払地区公民館に改称
 60年12月 2日 新勇払地区公民館開館（現在の建物）
 平成10年 9月 1日 苫小牧市公民館廃止。勇払公民館に名称変更

【施設の概要】

所 在 地	字勇払 33 番地 TEL 56-0003
開 館 時 間	午前9時～午後9時
休 館 日	12月29日～1月3日
設 置 年 月 日	昭和60年12月2日
建 築 面 積	1,362.6 m ²
敷 地 面 積	2,279.7 m ²
構 造	鉄骨・鉄筋コンクリート2階
施 設 内 容	1階＝会議室・図書室・講堂・事務室・和室・浴室 2階＝第1研修室・第2研修室・美術工芸室・料理実習室・ミーティングルーム

【施設の概要】

年 度	回 数 人 員	主 催 事 業	サークル活動	そ の 他 貸館・展示他	合 計
令和3年	回 数	36	328	198	562
	人 員	240	1,773	3,239	5,252
令和4年	回 数	42	524	253	819
	人 員	292	3,546	4,123	7,961
令和5年	回 数	43	535	342	920
	人 員	288	3,478	5,775	9,541

3 図 書 館

【沿革】

昭和22年	3月	図書寄贈運動を起し昭和24年10月、800冊をもって公民館図書部として発足
26年	4月	旧市立病院の建物の一部を改造し、「市立苫小牧図書館」として開館
30年	8月	図書館新築第1期工事に着手、昭和31年3月竣工移転
46年	9月	移動図書館運行開始
50年	10月	勇払地区公民館及び錦岡地区公民館に図書コーナー開設
63年	11月 3日	市民文化公園内に中央図書館開館（サンガーデンと併設）
63年	12月 22日	住吉ライブラリーセンター図書コーナー開設（平成15年4月コミュニティセンターに変更）
平成	4年	10月 11日 沼ノ端コミュニティセンター図書コーナー開設
	8年	11月 1日 北海道文化奨励賞受賞
	9年	8月 12日 植苗ファミリーセンター図書コーナー開設
	10年	11月 1日 豊川コミュニティセンター図書コーナー開設
	15年	11月 5日 のぞみコミュニティセンター図書コーナー開設（錦岡公民館廃止）
	26年	4月 中央図書館に指定管理者制度導入
	26年	10月 電子図書館「TRC-DL」で電子図書の館外貸出開始
	30年	10月 沼ノ端交流センター図書コーナー開設
令和	4年	12月 1日 東開文化交流サロン図書コーナー開設

【施設の概要】

所在地	末広町3丁目1番15号 TEL35-0511 FAX35-0519 ホームページ https://www.tomakomai-lib.jp
開館時間	午前9時30分～午後8時
休館日	月曜日（祝日・休日にあたる場合は開館）年末年始（12月29日から翌年1月3日まで） 資料整理日 月の最終金曜日（金曜日が祝日の時は開館）
建築面積	3,936.82㎡（図書館2,379.82㎡、サンガーデン1,557㎡）地上2階一部地下1階
延面積	6,812.19㎡（図書館4,419.27㎡、サンガーデン2,392.92㎡）

【利用状況】

年度	中央図書館		移動図書館		勇払図書コーナー		のぞみ図書コーナー		住吉図書コーナー	
	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数
R3	66,305	344,682	3,298	20,767	1,078	2,749	17,733	70,576	14,716	57,227
R4	76,813	389,127	4,110	25,846	1,090	2,779	20,715	79,447	16,457	61,178
R5	74,953	374,334	3,802	23,670	1,040	2,752	20,782	79,034	16,106	59,597
年度	沼ノ端図書コーナー		植苗図書コーナー		豊川図書コーナー		北栄図書コーナー		東開図書コーナー	
	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数	貸出人数	貸出資料数
R3	10,464	45,417	421	1,559	17,312	67,909	8,663	39,898	—	—
R4	11,387	47,537	410	1,581	20,588	79,347	10,045	44,168	3,019	13,459
R5	9,123	35,592	263	808	19,576	72,156	9,620	41,217	7,861	36,163
									合 計	
									貸出人数	貸出資料数
									139,990	650,784
									164,634	744,469
									163,126	725,323

【蔵書状況】

年度	総 記	哲 学	歴 史	社 会 科 学	自 然 科 学	技 術	産 業
R3	16,538	15,586	40,391	72,755	44,883	37,368	17,250
R4	16,739	16,046	41,738	74,584	46,676	39,720	17,992
R5	16,946	16,241	42,702	76,329	47,723	40,981	18,519
年度	芸 術	言 語	文 学	絵 本 紙 芝 居	総 数	雑 誌 種 類	
R3	41,442	6,510	200,065	53,155	545,943	250	
R4	42,869	6,867	206,774	56,261	566,266	250	
R5	43,879	7,251	208,307	58,961	577,839	239	

4 科学センター

【沿革】

昭和45年	1月15日	青少年センターを建設し、博物展示・科学展示部門を設置
46年	6月16日	博物館法に基づく博物館として登録
60年	11月1日	人文関係資料を新博物館に移し、青少年センターを科学センターに改称
平成11年	12月11日	ミール展示館開館
17年	8月20日	「青少年のための科学の祭典2005苫小牧大会」開催
21年	8月29日	ミール展示館10周年記念「ミールと音楽の集い」開催
22年	11月6日	宇宙飛行士秋山豊寛氏苫小牧講演会「隕と宇宙船」
25年	2月15日	ヘリコプター「はまなす」を移設、太陽光発電学習拠点（太陽光パネル）設置
～	3月31日	
令和元年	10月5日	科学センター開館50周年記念・ミール展示館開館20周年記念 はやぶさ2講演会「リュウグウ城に来てみれば」開催

【施設の概要】

所在地	旭町3丁目1番12号 TEL 33-9158
開館時間	午前9時30分～午後5時
休館日	月曜日（月曜日が祝日の場合は、次の平日）・年末年始
建築面積	本館：1,107.0m ² （延床面積2,496.773m ² ）2階建 鉄筋コンクリート ミール展示館：401.86m ² （延床面積493.51m ² ）2階建 鉄骨造
施設内容	科学展示室、プラネタリウム室、事務室、実験室、天体観測室ほか ミール展示館

【科学展示コーナー】

本館1階展示室	航空コーナー：グライダー、航空の原理、セスナのエンジン、防災ヘリコプター「はまなす」、ジェットエンジンカットモデル。ほかに鉄道模型コーナー、ダットサンベビーなど
本館2階展示室	宇宙コーナー：宇宙開発の歴史、真空実験、電動ジャイロ、スペースシャトル、宇宙情報。ほかに滑車、鏡の部屋、色と光の実験装置、地震実験、プラキシノスコープ、木のおもちゃ、パズル、ビー玉ピラミッド、大型星座早見盤、地球の動きと季節など
屋外展示	蒸気機関車、パラボラアンテナ、日時計、壁画「芽の出る音」、ロケット型の筧
ミール展示館	宇宙ステーション「ミール」、実験モジュール「クバント」（各実物）

【利用状況】

(人)

年度	開館日数 (日)	総数	展 示	プラネタリウム・天文	科学センター学習	実験実習
令和3年	249	56,019	51,931	2,160	1,191	737
令和4年	308	94,330	82,439	8,867	1,550	1,474
令和5年	309	93,423	76,641	12,446	1,482	2,854

5 美術博物館

【沿革】

昭和48年11月	苫小牧百年を記念して、郷土博物館の建設方針が決定
60年11月	苫小牧市博物館として開館。第1回特別展「苫小牧地方の有形文化財」開催
7年7月	開館10周年記念特別展「大昔の苫小牧～よみがえる古代人のくらし～」開催
10年5月	とまこまい市制50周年記念「シャガールとパリの画家たち展」開催
7月	とまこまい市制50周年記念「出光美術館所蔵ジョルジュ・ルオー展」開催
17年8月	開館20周年記念特別展「のぞいてみよう恐竜時代～クビナガリュウが見た北海道～」開催
9月	とまこまい市制60周年記念「出光美術館コレクション 板谷波山展」開催
25年7月	苫小牧市美術博物館としてリニューアルオープン
26年7月	開館1周年特別展「青森県立美術館コレクション展」開催
令和5年7月	苫小牧市美術博物館 開館10周年 特別展「縄文⇄現代～共鳴する美のかたち」
9月	特別展「出光美術館近代美術名品選—四季が彩る美の世界」

【施設の概要】

所在地	末広町3丁目9番7号 TEL35-2550・35-2551 FAX34-0408
開館時間	午前9時30分～午後5時
休館日	月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)、12月29日～1月3日
設置年月日	昭和60年11月3日 美術館併設 平成25年3月26日完成
建築面積	1,636.30 m ²
延床面積	3,539.48 m ²
構造	鉄筋コンクリート造、地上2階地下1階
施設内容	展示部門 (常設展示室2室、収蔵展示室2室、第1～第3展示室、中庭展示室) 教育普及部門 (研修室A・B、学芸員相談コーナー) 収蔵部門 (収蔵庫5室外) 研究部門 (研究器材室) 管理部門 (事務室)

【利用状況】 (人)

年度	総数	個人				団体			
		一般	高大生	小・中学生	幼児	一般	高大生	小・中学生	幼児
令和3年	18,362	12,556	206	2,286	1,178	228	0	1,888	20
令和4年	35,173	26,222	456	4,544	2,012	387	41	1,434	77
令和5年	39,926	30,249	497	5,013	1,923	438	137	1,613	56

【資料数】 (点)

年度	考古資料	歴史資料	自然資料	民族資料	芸術資料
令和3年	45,204	49,709	42,466	1,805	1,723
令和4年	45,204	49,709	42,472	1,805	1,726
令和5年	45,204	49,709	42,472	1,805	1,731

6 埋蔵文化財調査センター

【沿革】

- 昭和48年 8月 「苫小牧東部工業地帯埋蔵文化財分布調査班」を発足、分布調査開始
- 51年10月 「苫小牧東部工業地帯埋蔵文化財発掘調査班」に改称
- 56年 4月 「苫小牧市埋蔵文化財センター」に改称
- 60年 4月 苫小牧市内の遺跡の調査・研究を目的として、「苫小牧市埋蔵文化財調査センター」の名称で開所する
- 62年 1月 静川16遺跡が「静川遺跡」として国指定史跡となる
- 平成 7年 7月 開所10周年記念特別展「大昔の苫小牧～よみがえる古代人のくらし～」開催
- 14年 4月 事業規模を縮小し、所長以下の職員を博物館職員に兼務させる
- 19年 5月 有珠川砂防えん堤建設事業に伴う有珠川5遺跡の調査開始（～20年）
- 21年 4月 市内遺跡試掘調査（主に苫東地区）の事業開始

【施設の概要】

所在地	末広町3丁目9番7号 TEL35-2552 FAX34-0408
休館日	月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）、12月29日～1月3日
設置年月日	昭和60年4月1日
建築面積	474.94 m ²
延床面積	1,649.34 m ²
構造	鉄筋コンクリート造、地上2階地下1階
施設内容	収蔵部門 （収蔵庫3室、倉庫2室、器材格納庫） 教育普及部門 （研修室A・B、研修室ホール） 研究部門 （研究室、図書室） 管理部門 （事務室）

【開発行為に伴う埋蔵文化財相談業務一覧】

年度	相談	事前協議	所在調査	試掘調査	工事立会	発掘調査	合計
令和3年	110	12	2	4	2	1	131
令和4年	87	11	0	3	1	0	102
令和5年	109	10	0	1	0	0	120

7 勇武津資料館

【沿革】

- 平成13年 4月 歴史・体験学習施設として勇払ふるさと公園内に開館
 19年 7月 勇武津資料館友の会設立
 8月 八王子市より機織り機寄贈
 8月 手織りサークル「ゆのみ」設立
 30年 4月 勇払地区コミュニティスクール推進委員会委員に館職員が就任
 令和 5年 7月 八王子市との姉妹都市締結50周年事業「ゆのみ」第14回作品展「絹のささやき」開催

【施設の概要】

所在地	字勇払132番地の32 TEL・FAX 56-0201
開館時間	午前10時～午後5時
休館日	月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)、12月29日～1月3日
設置年月日	平成13年4月1日
入館料	無料
建築面積	393.87 m ²
床面積	325.03 m ²
構造	鉄骨造、平屋建
施設内容	資料展示室、研修室、ホール、収納庫

【利用状況】

(人)

年度	総数	個人				団体			
		一般	高校生	小・中学生	幼児	一般	高校生	小・中学生	幼児
令和3年	2,508	1,682	3	248	116	149	2	265	43
令和4年	3,070	2,405	9	343	89	56	0	71	45
令和5年	3,162	2,495	8	251	57	270	36	32	13

8 文化交流センター

【沿革】

昭和22年	3月15日	苫小牧町公民館開館式（旧軍人会館）
22年11月	3日	全国準優良公民館として毎日新聞社等より表彰を受ける
25年	1月15日	社会教育法による苫小牧市公民館条例施行
28年	6月26日	新公民館完成（本町1丁目1番14号）、新館に移転
40年12月	27日	苫小牧市公民館勇払分館設置
48年	4月1日	錦岡地区公民館設置、勇払分館を勇払地区公民館に改称
52年11月	3日	第30回全国優良公民館として文部大臣表彰を受ける
58年	8月25日	第27回北海道公民館大会開催
60年12月	2日	新勇払地区公民館開館（現在の建物）
平成10年	9月1日	苫小牧市公民館の廃止、勇払公民館及び錦岡公民館の名称変更
	11月1日	苫小牧市文化交流センター条例施行
		苫小牧市文化交流センター（愛称：アイビープラザ）
平成22年	4月1日	指定管理者制度導入

【施設の概要】

所在地	本町1丁目6番1号 TEL 33-8131 FAX 33-8133 ホームページ https://ivyplaza.jp
開館時間	午前9時～午後9時
休館日	12月29日～1月3日
設置年月日	平成10年11月1日
建築面積	1,798.09 m ²
敷地面積	3,954.99 m ²
構造	鉄骨・鉄筋コンクリート、地上4階一部地下1階（設備機械室）
施設内容	1階＝多目的ホール・楽屋・ギャラリー・事務室 2階＝講習室・学習室1・学習室2 3階＝学習室3・学習室4・音楽練習室・練習室・プレイルーム 4階＝美術室・工芸室・視聴覚室・和室

【利用状況】

年 度	回 数 人 数	主催事業	サークル活動	そ の 他 貸館・展示他	合 計
令和3年	回 数	818	1,556	1,494	3,868
	人 数	11,996	22,552	24,198	58,746
令和4年	回 数	1,142	2,183	2,067	5,392
	人 数	22,361	32,922	35,773	91,056
令和5年	回 数	1,068	2,307	2,159	5,534
	人 数	20,641	35,031	39,625	95,297

9 文 化 会 館

【沿革】

昭和54年11月 3日	苫小牧市文化会館として開館
平成 3年 4月 1日	視聴覚室を研修室に改修
平成14年 7月 6日	事務室を1階に移転し、旧事務室を研修室に改修
平成18年 4月 1日	指定管理者制度導入

【施設の概要】

所在地	苫小牧市旭町2丁目8番19号 TEL 36-7823 FAX 36-7825 ホームページ http://www.tomakomai-bunkakaikan.com
開館時間	午前9時～午後9時
休館日	偶数月の最後の金曜日、12月29日～1月3日
設置年月日	昭和54年11月3日
建築面積	1,412.943 m ² (敷地面積2,029.65 m ²)地上4階一部地下1階
施設内容	ホール 固定480席 1階 美術陶芸室、展示室、展示室兼ロビー、事務室 2階 楽屋控室、技術スタッフ室 3階 総合練習室、和室、会議室 4階 研修室、文化団体協議会事務局

【利用状況】

年 度	回 数 人 数	ホール	楽屋控室	展示室	美術陶芸室	
令和3年	回 数 人 数	171 27,525	54 493	36 1,624	60 1,162	
令和4年	回 数 人 数	220 42,393	87 838	38 2,832	97 1,630	
令和5年	回 数 人 数	225 44,407	87 854	47 2,937	99 1,690	
年 度	回 数 人 数	総合練習室	和 室	会議室	研修室	合 計
令和3年	回 数 人 数	261 4,619	91 994	340 7,780	272 4,347	1,317 48,544
令和4年	回 数 人 数	314 8,402	66 1,125	485 12,143	356 5,576	1,285 74,939
令和5年	回 数 人 数	328 8,543	74 1,284	509 13,924	364 6,776	1,733 80,415

Ⅳ 資 料

【特別支援学校】

設置者	学校名	所在地	学科	設立年月日
道 立	苫小牧支援学校	明徳町 3 丁目 10 番 3 号 TEL 67-6801	小学部 中学部	R3. 4. 1

【高等学校】

設置者	学校名	所在地	学科	課程	設立年月日
道 立	苫小牧東高等学校	清水町 2 丁目 12 番 20 号 TEL 33-4141	普	全日制 定時制	S12. 4.22
道 立	苫小牧西高等学校	青葉町 1 丁目 1 番 1 号 TEL 72-3003	普	全日制	S28. 4. 1
道 立	苫小牧南高等学校	のぞみ町 2 丁目 1 番 2 号 TEL 67-2122	普	全日制	S51. 4. 1
道 立	苫小牧工業高等学校	字高丘 6 番地 22 TEL 36-3161	〈全日制〉土木、建築、 電子機械、電気、 環境化学、情報技術 〈定時制〉工業技術	全日制 定時制	T12. 4. 1
道 立	苫小牧総合経済高等学校	新開町 4 丁目 7 番 2 号 TEL 55-9264	流通経済、国際経 済、情報処理	全日制	H 2. 4. 1
私 立	駒澤大学附属 苫小牧高等学校	美園町 1 丁目 9 番 3 号 TEL 32-6291	普	全日制	S39. 4.18
私 立	苫小牧中央高等学校	光洋町 3 丁目 13 番 2 号 TEL 74-4200	普	全日制	S36. 4. 1

【高等専門学校】

設置者	学校名	所在地	学科	課程	設立年月日
国 立	苫小牧工業高等専門学校	字錦岡 443 番地 TEL 67-0213	創造工学	全日制	S39. 4. 1

【大学】

設置者	学校名	所在地	学科	設立年月日
私 立	北洋大学	錦西町 3 丁目 2 番 1 号 TEL 61-3111	キャリア創造学科	H10. 4. 1

【専修・各種学校】

設置者	学校名	所在地	設立年月日
私 立	苫小牧高等商業学校	若草町 5 丁目 5 番 15 号 TEL 34-3135	S54. 3. 3
私 立	苫小牧看護専門学校	住吉町 2 丁目 10 番 6 号 TEL 38-5000	S45. 3.30

※本ページは学校教育法に基づき設置、かつ、苫小牧市に本校がある学校に限り掲載しています。

